

NPO 法人 江戸東京野菜コンシェルジュ協会

「はじめての江戸東京野菜講座」 「ベテラン農家は語る」



2022年 7月 16日（土） JA 東京南新宿ビル3階

<日程>

- 12:00 開講の挨拶
12:05 講演 「江戸東京野菜には物語がある」
講師： 大竹道茂
14:10 講演 「食材としての江戸東京野菜」
講師： 上原恭子
14:30 試食・食べ比べ：寺島ナスなど
15:00 講演 「ベテラン農家は語る “檜原村の江戸東京野菜”」
講師： 鈴木留次郎
16:00 協会事務局からの連絡事項
16:10 閉講の挨拶

<講師プロフィール>

●大竹道茂

NPO 法人 江戸東京野菜コンシェルジュ協会・代表理事、 江戸東京・伝統野菜研究会代表
昭和19年東京生まれ。JA 東京中央会で平成元年より江戸東京野菜の復活に取り組み、平成9年には江戸東京農業の説明板50本を都内に設置企画。農林水産省選定「地産地消の仕事人」、総務省 地域力創造アドバイザー、江戸東京野菜推進委員会（JA 東京中央会）委員等忙しい活動をしている。その活動は「江戸東京野菜通信」 <http://edoyasai.sblo.jp/> で情報発信中。

●鈴木留次郎

昭和21年、檜原生まれ。元檜原村助役、元（一社）檜原村観光協会事務局長、春日神社（上元郷・本宿）一代総代、御飼（おとう）神事保存会会長、元 JA あきがわ理事、檜原村じゃがいも栽培組合会長、檜原村遊休農地対策推進協議会会長として、檜原の歴史文化を後世に伝える取り組みを行っている。

●上原恭子

NPO 法人 江戸東京野菜コンシェルジュ協会・理事、 野菜ソムリエ Pro.

「野菜をもっと楽しく、おいしく食べてもらいたい」をモットーに、高級スーパーや食品メーカーのレシピ開発を数多く担当する他に、野菜のメニュー提案、青果物主産県のプロモーションサポート、野菜料理講座、イベント企画、商品提案などの活動に携わり、食について幅広い知識を持っている。地元である東京の「江戸東京野菜」普及についても、食べ方やレシピ提案の講座や小学校の授業など活動中。